

## 「平成 2 0 年 青森県の人口」について

### 1 人口の動向について

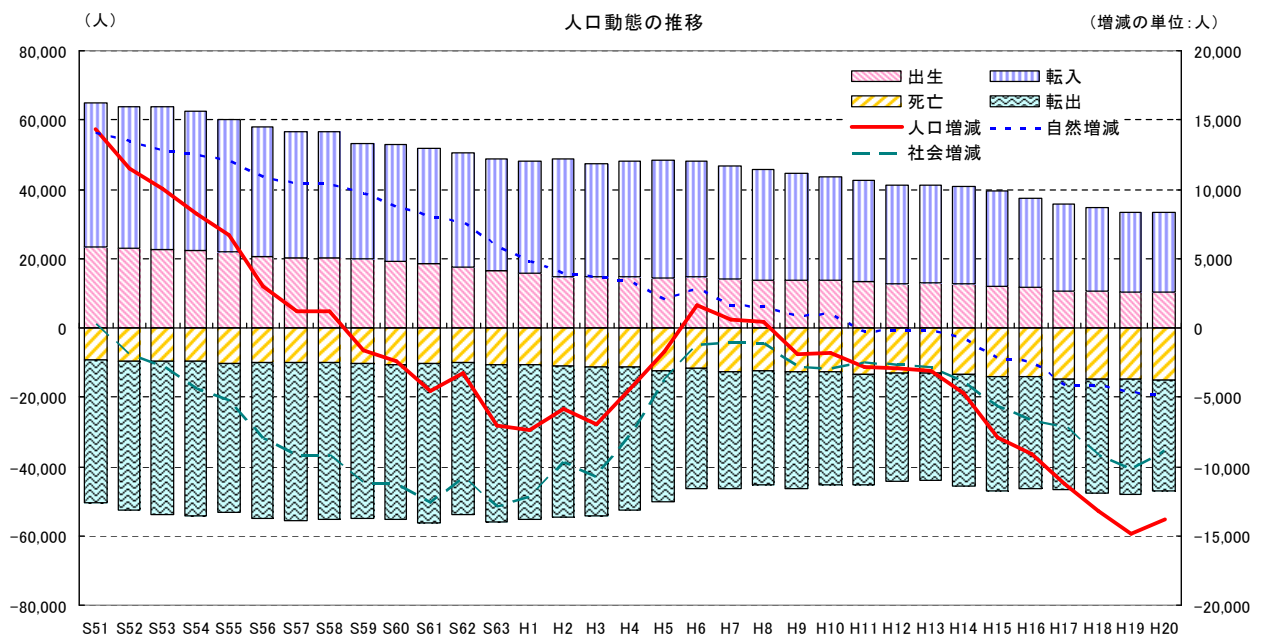
平成 2 0 年 1 0 月 1 日現在の本県推計人口は 1, 3 9 4, 8 0 6 人で、前年に比べ 1 3, 7 8 3 人 ( 0. 9 8 %) の減少となった。

平成 1 9 年 1 0 月 1 日から平成 2 0 年 9 月 3 0 日までの自然動態は、出生数者が 1 0, 3 2 8 人、死亡者数が 1 5, 2 4 9 人で、自然増減数は 4, 9 2 1 人 ( 0. 3 5 %) の減少となった。

また、平成 1 9 年 1 0 月 1 日から平成 2 0 年 9 月 3 0 日までの社会動態は、転入者数が 2 2, 8 9 5 人、転出者数が 3 1, 7 5 7 人で、社会増減数は 8, 8 6 2 人 ( 0. 6 3 %) の減少となった。

年次	人口	人口 増減数	人口 増減率	自然 増減数	自然 増減率	出生者数	死亡者数	社会 増減数	社会 増減率	転入者数	転出者数
平成 1 7 年	1,436,657										
1 8	1,423,412	-13,245	-0.92%	-4,099	-0.29%	10,603	14,702	-9,146	-0.64%	23,912	33,058
1 9	1,408,589	-14,823	-1.04%	-4,650	-0.33%	10,203	14,853	-10,173	-0.71%	23,011	33,184
2 0	1,394,806	-13,783	-0.98%	-4,921	-0.35%	10,328	15,249	-8,862	-0.63%	22,895	31,757

注：人口は 10 月 1 日現在。平成 1 7 年の人口は、国勢調査結果。



## 2 年齢別推計人口について

年少人口（0歳から14歳）は、前年に比べ4,443人減の184,226人となり、構成比は13.2%（平成17年国勢調査13.8%）となった。

生産年齢人口（15歳から64歳）は前年に比べ15,282人減の864,347人となり、構成比は62.0%（平成17年国勢調査63.4%）となった。

老年人口（65歳以上）は前年に比べ5,942人増の345,953人となり、構成比は24.8%（平成17年国勢調査22.7%）となった。

年齢(3区分)別人口の推移

(単位:人、%)

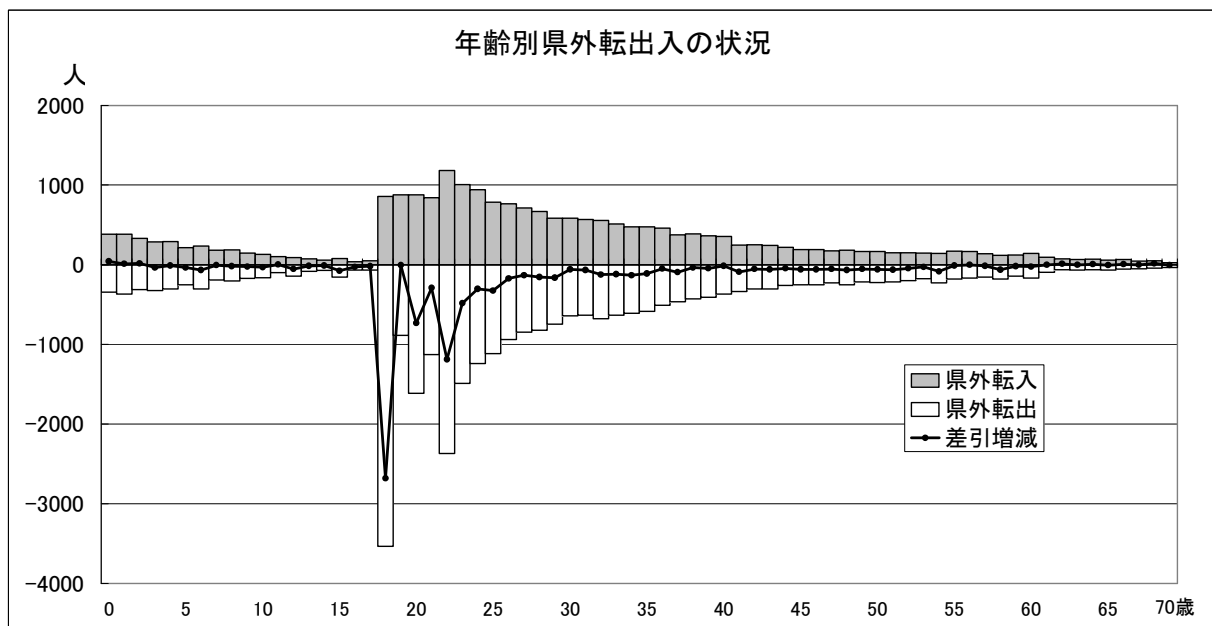
年次	総人口	年少人口 (0~14歳)	生産年齢人口 (15~64歳)	老年人口 (65歳以上)	構成比		
					年少人口 (0~14歳)	生産年齢人口 (15~64歳)	老年人口 (65歳以上)
平成 17年	1,436,657	198,959	910,856	326,562	13.8	63.4	22.7
18	1,423,412	194,018	896,042	333,072	13.6	63.0	23.4
19	1,408,589	188,669	879,629	340,011	13.4	62.4	24.1
20	1,394,806	184,226	864,347	345,953	13.2	62.0	24.8

(注) 総人口には、年齢不詳を含んでいる。

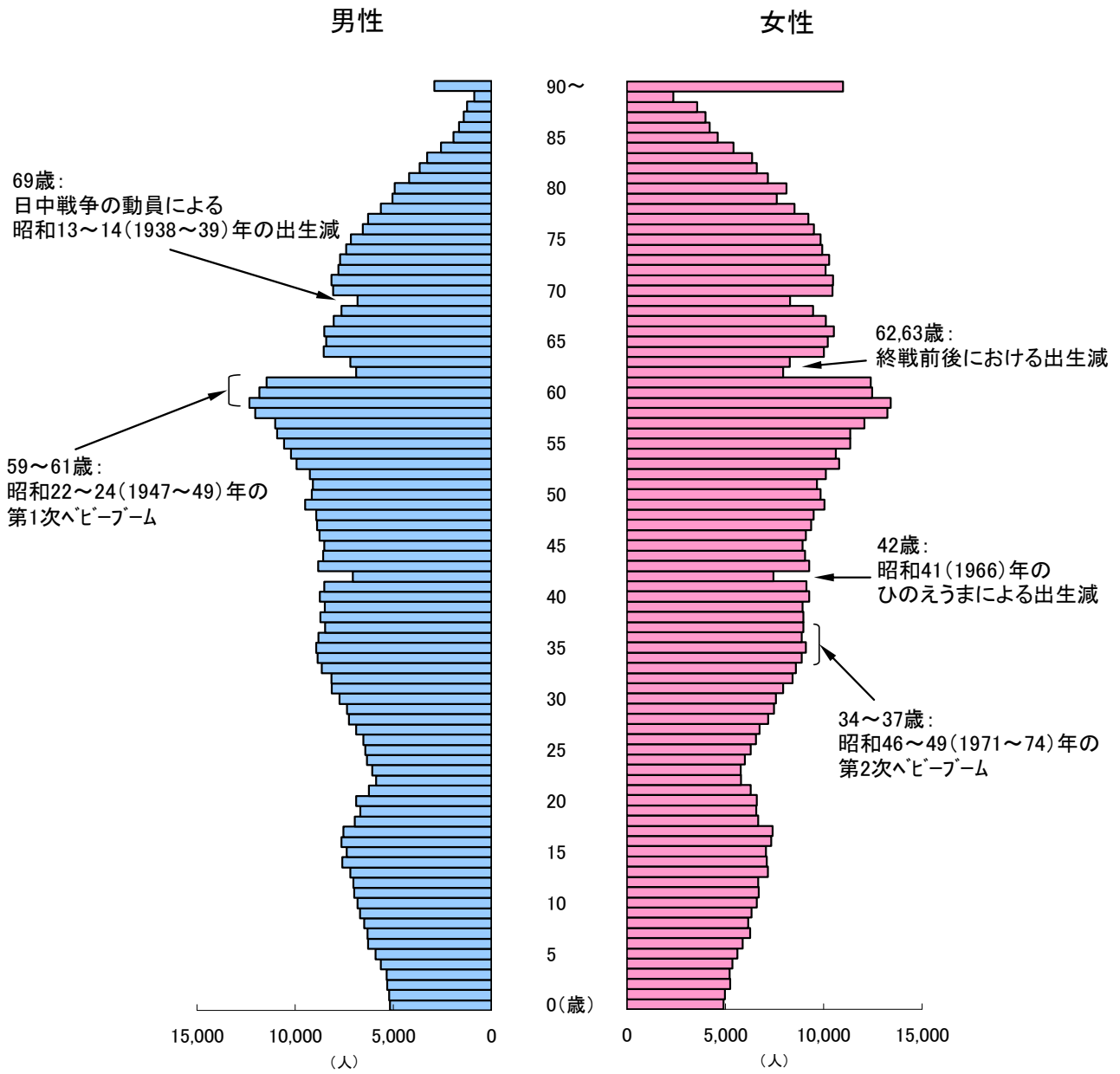
## 3 年齢別県外転出入状況について

各年齢別の県外転入者数は、18歳から増加し、22歳がピークとなり、それ以降は年齢が高くなるにつれて少なくなっている。

一方、県外転出者数は、18歳が最も多く、次に22歳、20歳と続き、22歳を超えると年齢が高くなるにつれて少なくなっている。



# 青森県の人口ピラミッド(平成20年10月1日現在)



(注1) 90歳以上人口は、まとめて90歳以上とし、年齢不詳を除いた。

(注2) 上記年齢別推計人口は、平成17年国勢調査人口を基礎に推計している。